

事業所名		ドリトル加納		支援プログラム（参考様式）		作成日		2026 年		3 月		13 日	
法人（事業所）理念		「小さい成功」を「繰り返し重ね」、虹のように多様な色彩、個性を放って欲しい											
支援方針		・自立した生活を送れるよう日常生活スキルや対人関係等、生活に必要な知識や技術を獲得できるように支援を提供。 ・1人1人の個性を大切にしながら伸びしろをさらに高めていくことが出来るよう支援していく。											
営業時間		平日 10:00～19:00、11:00～20:00 学校休業日 10:00～19:00				送迎実施の有無		あり					
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・日常生活に必要なスキルの獲得。具体的な内容としては、事業所に来所後、検温や手洗い、制服を着替える、身だしなみを整えるなど声かけを行いながら主体的に行っていくよう支援しています。また、活動等において調理活動や園芸等、生活スキル向上のために行っています。他にも来所後に始まりの会などを行い、スケジュールの把握を一緒に行っていく、担当などの役割決め、掃除等様々な事を行っていくことで、本人の健康や生活習慣などについて意識できるよう支援しています。											
	運動・感覚	・事業所へ来所後、余暇時間の中で腹筋等筋力トレーニングをそれぞれ個別に回数や取り組む内容を変えて行っています。また、必要に応じて理学療法士が個別に身体の動かし方や力加減の調整など専門職として訓練しています。その他、活動等で公園に出かけ外で遊ぶ、室内でのボクササイズやストレッチ、体力トレーニングなど様々な方法で身体を動かす習慣作りに取り組んでいます。											
	認知・行動	・1週間に1度のペースで個別に学習プリントなどを用意し、課題に取り組むことで、自分で試行錯誤し、答えにたどり着くプロセスを大切にしながら支援しています。また、計算や読み書きといった必要なことも併せて取り組むことで学習面のサポートなども行っています。季節ごとの行事やイベント等も大切にしていきながら、それに合わせた活動を行っていくことで興味・関心の幅を広げ、季節感も感じられるように支援しています。											
	言語コミュニケーション	・普段のやり取りの中で、相手に伝えたいこと等表現できるようにサポートしています。その中で、言葉遣いなど今後社会に出ていくうえで必要となってくる部分については、声かけなどを行いながら、優しい表現や丁寧な伝え方ができるように伝えています。その他、ジェスチャー等での身振り手振りで伝えようとしている部分も大切にしていきながら、言える部分に関しては職員と一緒に発音していくなどしながら言葉でも表現して伝えることが出来るように支援しています。											
	人間関係社会性	・活動等で距離感についての学習を行い心地よい距離感を学びつつ、実際の場面で実践することが出来るように声掛けやサポートを行っています。また、相手への気持ちの伝え方なども職員が間に入りながらサポートしていくことで人間関係の構築がうまくいくように支援していきます。他にも地域清掃やルールのあるレクリエーション等様々な活動を行っていくことで社会性や協調性、出来た部分を称賛していくことで自信を深めていくことが出来るように支援しています。											
家族支援		・送迎時や電話、メール等での情報共有と関係構築 ・悩みなどの相談支援 ・ご家族の就労や家庭の事情による振替等の対応やご案内				移行支援		・担当者会議などを行うことで希望や要望等を聞き、活動等への反映 ・福祉事業所との情報交換 ・活動等での生活に必要なスキルの獲得					
地域支援・地域連携		・消防など公共機関への見学等、地域資源の活用 ・市役所や学校、相談支援事業所など各関係機関と連絡を取り合い、包括的な支援 ・ブログやSNS等を利用し、活動内容等の発信				職員の質の向上		・管理者会議の実施とその情報共有 ・法廷研修の実施(虐待防止・権利擁護、感染症対策、ハラスメント) ・研修会の案内などの伝達等					
主な行事等		・夏祭りやクリスマス会など季節ごとの合同イベント ・数か月に1度の頻度で季節ごとのイベントとは別に合同イベント											